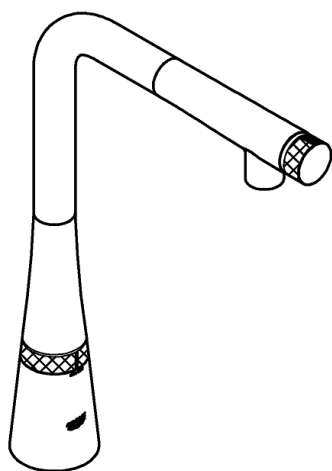


## ゼドラ スマートコントロールキッチン混合栓 取扱説明書 (お客様用)

- このたびは、GROHE製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書(付属の保証書)はお読みにになりました後もすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。
- この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
- 不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 転居される場合、次にご使用される方にこの説明書と別添の保証書をお渡しください。

### 工事店さまへのお願い

この取扱説明書と、別添の保証書に貴店名ならびに  
取付日をご記入の上、お客様にお渡しください。



### もくじ

安全上のご注意	.....	2
ご使用前に	.....	4
ご使用上の注意	.....	4
各部の名称	.....	5
ご使用方法	.....	5
お手入れ方法	.....	7
冬期凍結の恐れがある場合	.....	8
定期的な点検	.....	8
日常のお手入れ	.....	9
修理を依頼される前に	.....	9
定期的な部品交換	.....	10
アフターサービスについて	.....	10
認証登録番号	.....	10

# 安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管して下さい。

## 用語および記号の説明











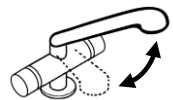
<b>警告</b>	「取扱を誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」		
<b>注意</b>	「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」		
	「注意しなさい！」(上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)		
	「してはいけません！」 (一般的な禁止記号です。)		「分解してはいけません！」
	「指示した場所に触れてはいけません！」		「指示通りにしなさい！」 (一般的な行動指示記号です。)

## 警告: ヤケドをしないために




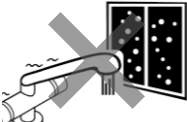
	<p>小さいお子さまだけの使用は避けてください。 ※ヤケドやケガをする恐れがあります。</p>	
	<p>他所の水栓と同時使用しないでください。 ※同時使用すると、圧力変動により湯温が急上昇し、ヤケドをする恐れがあります。</p>	
	<p>給湯機器の温度設定は65℃以上で使用しないでください。 ※水栓が破損し、ヤケドや家財等を濡らす恐れがあります。 なお、誤動作などによるヤケド防止のため、60℃給湯をおすすめします。</p>	
	<p>高温の湯をお使いのときには、吐水口は高温になっています。 直接、肌を触れないようにしてください。 ※ヤケドをする恐れがあります。</p>	
	<p>水栓の左側は給湯側のため高温になっています。 金具の表面に直接、肌を触れないようにしてください。 ※ヤケドをする恐れがあります。</p>	
	<p>高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようしばらく水を流して下さい。 ※次に使用すると水栓内に滞留した高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。</p>	
	<p>定期的に配管の漏水やガタツキが無いか確認して下さい。 ※部品破損によりヤケドやケガをしたり、漏水で家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
	<p>お湯をお使いになる時には、必ず水側から開栓してください。 その後ゆっくり湯側へ回し、お好みの温度に調節してください。 ※湯側から先に開栓すると高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。</p>	
	<p>給水圧力は給湯圧力より必ず高くしてください。 ※正常な温度調節ができなくなり、ヤケドをする恐れがあります。</p>	

# 安全上のご注意

## 注意：正しくお使いいただくために

	<p>水道水および飲用可能な井戸水以外は使用しないでください。          ※商品の内部腐食により、漏水の原因になります。          ※飲用可能な井戸水とは、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合する水を言います。          ※水道水・飲用可能な井戸水でも水アカの付着・緑青の発生で回転不良・温度調整不良のおそれがありますので、定期的なメンテナンスが必要です。</p>	<p>水道水のみ OK</p> 
<p>禁止</p> 	<p>衝撃を与えたり、もたれかかったりしないでください。          ※破損してケガをしたり、漏水や故障の原因となります。</p>	
	<p>キャビネット内のものを出し入れするとき、給水・給湯ホースに引っ掛けるなど、ホースに無理な力が加わらないようにしてください。          ※給水・給湯ホースの外れや、損傷による漏水の原因となります。</p>	
	<p>ハンドルや吐水口周辺に直接水をかけないでください。          ※家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
<p>分解禁止</p> 	<p>修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。          ※ケガをしたり、故障・破損のおそれがあります。</p>	
<p>指示</p> 	<p>開閉ボタン操作の急閉止は配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。          ※漏水で家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>ゆっくり</p> 
	<p>めっき面のハガレはそのまま放置しないでください。          ※めっき面のハガレやキズでケガをする恐れがあります。</p>	<p>ハガレ</p> 
	<p>日頃から、ときどき吐水口を回してください。          ※水あかなどが付着し回りにくくなります。無理に回そうとすると漏水の原因になります。</p>	

## ⚠ 注意：凍結防止のために

<p>禁止</p> 	<p>凍結時に解氷機をご使用の際、水栓本体部には絶対に通電しないでください。          ※発熱により水栓内部の樹脂部品が破損し、家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
<p>指示</p> 	<p>凍結の恐れがあるときは、凍結予防の措置を行って下さい。          ※変形したり故障して、漏水の原因となります。</p>	

## ご使用前に

- キャビネット内の止水栓が開いているか確認してください。  
閉まっている時は止水栓のハンドル(レバー)を左に回し、開けてください。  
※図は縦型止水栓で記載されておりますが、横型止水栓についても同様です。



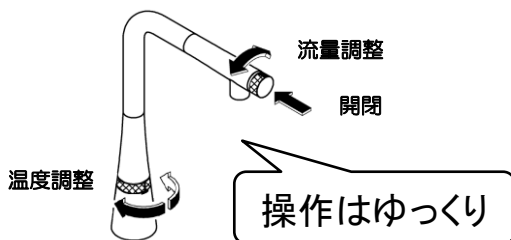
## 給湯機器と組み合わせてご使用の場合

- 比例制御式の給湯器の設定は、温度調節を高温にしてください。
- 能力切替付の給湯器では、能力を季節に合わせてご使用ください。  
※吐出量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合があります。
- 給水圧力が低いときや水温が高いときは、給湯器が着火しない場合があります。  
このときは、給湯器の設定温度(能力切替付は能力)を少し上げてお試してください。
- ガス給湯器の温度調節は最高温度(60℃)設定です。温度設定は60℃以上で使用しないでください。

## ご使用上の注意

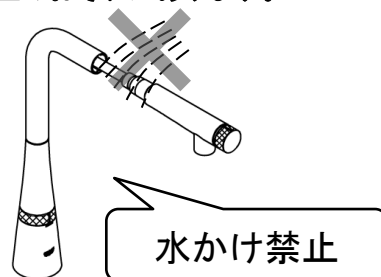
### 開閉ボタン・流量調整リングの操作

開閉ボタン・流量調整リングの操作はゆっくり行ってください。  
※急閉止をすると部品破損による漏水の原因になります。



### 水かけの禁止

本体、ハンドスプレー引き出し口および引き出したホース部分に直接水をかけないでください。  
※キャビネット内へ水が侵入し家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



### 水受トレイの点検

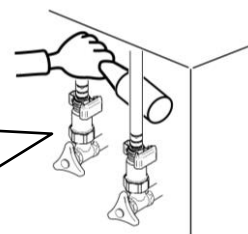
◎時々水受トレイを点検し、水が溜まっていれば捨てるようにしてください。  
※短期間に容器内に水が溜まる場合は、水栓の故障が考えられます。販売店、据付業者、または当社サービスセンターへお問い合わせください。

### キャビネット内に物を出し入れする際の注意

キャビネット内の物を出し入れするとき、給水・給湯ホースや引出しホースに引っ掛けるなど、ホースに無理な力が加わらないようにしてください。  
※給水・給湯ホースの外れや、損傷による漏水の原因となります。

ヘッド引出しタイプは、水滴がホースを伝いキャビネット内に落ちることがあります。  
水受容器を設置される場合は、ホースの作動に干渉しづらい、市販のトレー式浅型タイプをおすすめいたします。

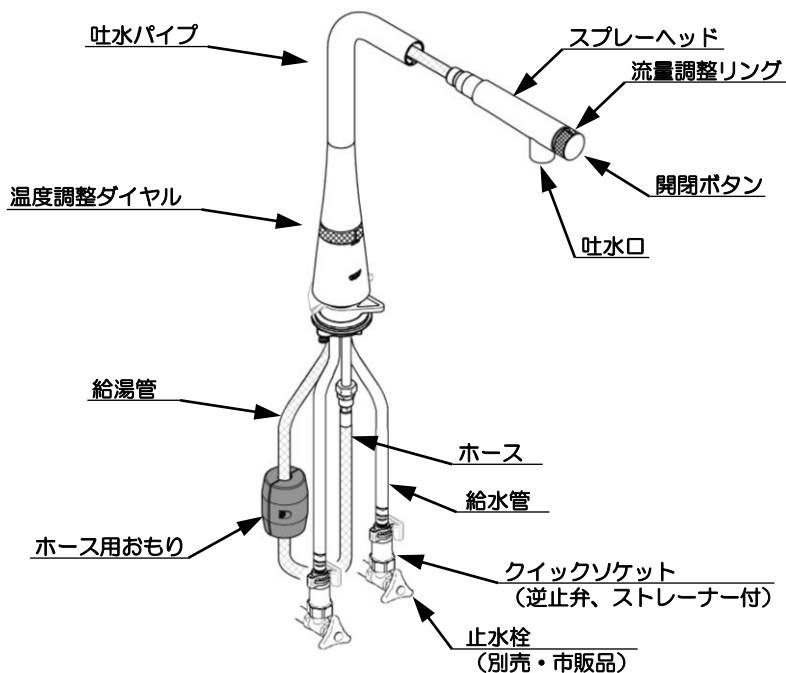
ホースに無理な力を加えない



# 各部名称

品番・シリーズによっては、図と現品の形状が異なります。

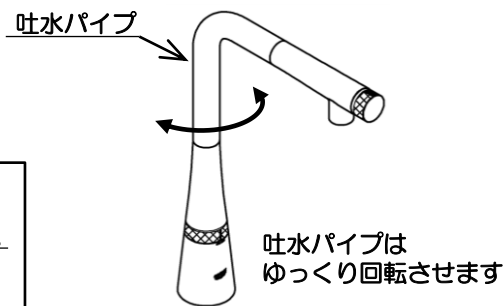
スプレーヘッドとシャワーホースは接着されています。  
無理に外さないでください。



# ご使用方法

## 吐水パイプ

吐水パイプは、左右に回転することが出来ます。  
回転角度は、左右に約70度づつです。



### 注意

**本体内部にストッパーが入っています。**  
**無理な回転は本体破損の原因になりますのでご注意ください。**  
※漏水で家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

## ハンドスプレー

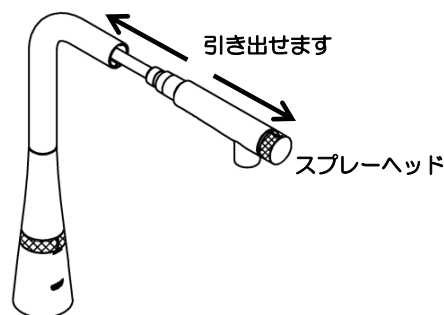
スプレーヘッドを引き出して使用できます。

### 注意

スプレーヘッドは  
無理に引っ張らない



・スプレーヘッドとシャワーホースは一体型です。無理に外さないでください。  
・スプレーヘッドやホースを無理に引っ張るとホース破損の原因になります。  
※スプレーヘッドやホースが破損し、漏水で家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

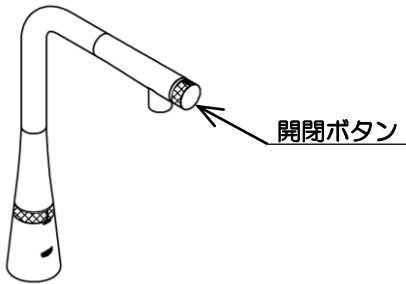


# ご使用方法

## 開閉ボタン

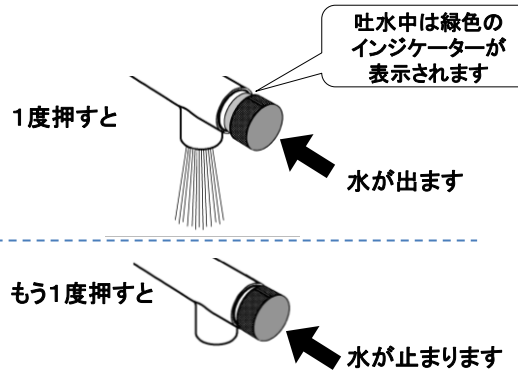
### 【吐水・止水】

- 1度押して → 水が出ます
- もう1度押して → 水が止まります



#### 注意

吐水の開閉操作はゆっくりと行って下さい。  
※漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。



#### 注意

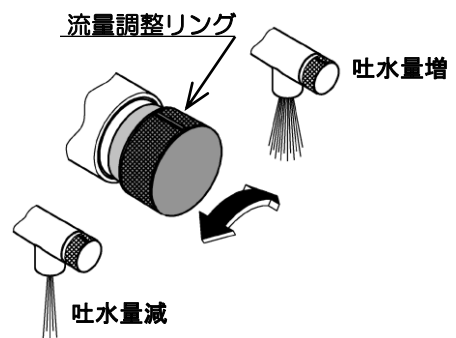
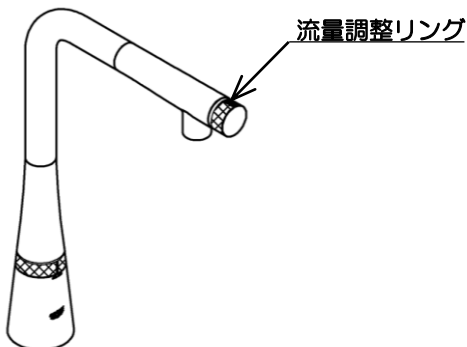


操作時に指を挟まないようお気を付けてください

## 流量調整リング

### 【水量調節】

- リングを右に回して → 吐出量が増えます
- リングを左に回して → 吐出量が減ります



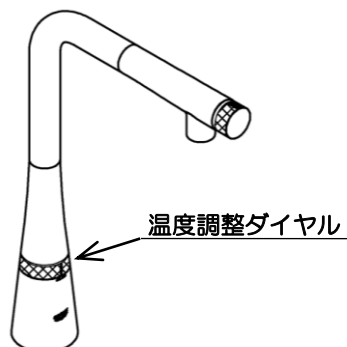
#### 注意

流量調整操作はゆっくりと行って下さい。  
※漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

## 温度調整ダイヤル

### 【温度調整】

- ダイヤルを右に回して → 温度が下がります
- ダイヤルを左に回して → 温度が上がります



**注意**  
高温をお使いになる時は、必ず水側にダイヤルを回してからゆっくり湯側へ回して、お好みの温度に調整してください。  
※湯側から先に開栓すると高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。



# お手入れ方法

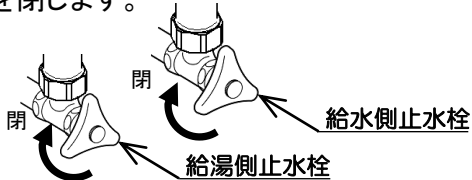
エアレーターのゴミ詰りは機能を低下させます。ときどき次の要領で清掃してください。

## エアレーターの清掃

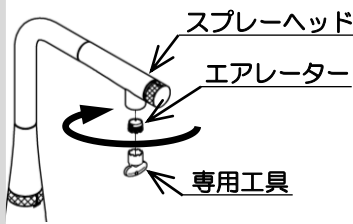
### 注意

※エアレーターの掃除をする際は、必ず止水栓を止水状態にして行って下さい。  
※改善しない場合はエアレーターの交換が必要になります。  
※引き渡し間もない場合、工事で使用したシールテープ、グリス等が付着している事があります。よく水洗いしてください。

### 1. 止水栓を閉じます。



### 2. 専用工具を使用し、エアレーターを反時計回りに回してスプレーヘッドから取外してください。



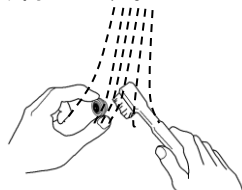
### 注意

エアレーター側面の  
Oリングを傷めない  
よう慎重に作業して  
ください。

### 3. エアレーターとストレーナーに付着したゴミを取り除きます。



エアレーター

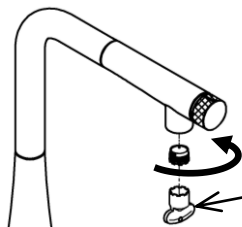


やわらかいブラシでこする  
ゴミを水で流す

### ポイント

設置直後にはシール  
テープ、グリス等が付着  
している事があります。  
よく水洗いしてください。

### 4. 専用工具を使用して、確実にエアレーターを取付けます。



### 注意

専用工具は無くさないように  
保管してください。

# 日常のお手入れ

## 本体表面のお手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことを注意してください。

- 汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。
- 汚れがひどいときは、適度に薄めた中性洗剤を含ませた布で、拭き取ってください。  
そのあと水でぬらした柔らかい布で水拭き後、乾いた柔らかい布でからぶきしてください。
- メラミンフォームをご使用されるときは、あまりきつくこすりすぎるとキズがつくことがありますので  
ご注意ください。
- 壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄した場合は、タイル及び水栓を十分水洗いしてください。

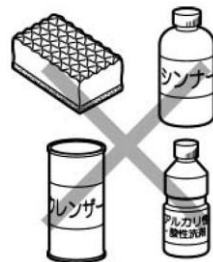
### 注意

製品の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

- ・クレンザー、ポリバスクリーナー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ・研磨粒子入りスポンジ、ナイロンたわし、ブラシ等
- ・シンナー、ベンジン等の溶剤

※ヒビ割れや変色の原因となります。

まちがって使用した場合はすぐに水洗い等をし  
柔らかい布でしっかり拭き取ってください。



## 冬期凍結の恐れがある場合

凍結が予想される際は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。(一般地仕様の場合)  
寒冷地仕様の場合は、配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作を行って下さい。

※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

※凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。破損の状況によっては有料の本体交換になる場合もありますのでご注意ください。

### 注意

凍結が予想される場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。

- 水栓から少量の水を流し放しにする。
- 水栓や配管部などに保温材を巻く。

## 定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をおこなってください。

### 吐水パイプの回転 (1ヶ月に1回程度)

- ◎時々吐水口を左右に動かしてください。  
吐水パイプを長期間回転させずにご使用になると回転部に水アカ等が付着し、回りにくくなることがあります。  
また無理に回そうとすると水漏れの原因になります。

### 水栓のガタツキ (1カ月に1回程度)

- ◎水栓のガタツキがないか確認してください。  
ガタついたままお使いになると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

### めっき部分の破損 (1ヶ月に1回程度)

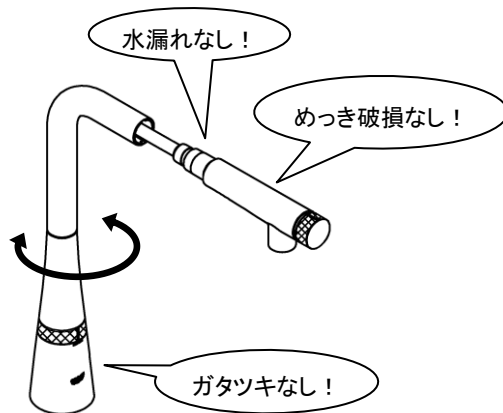
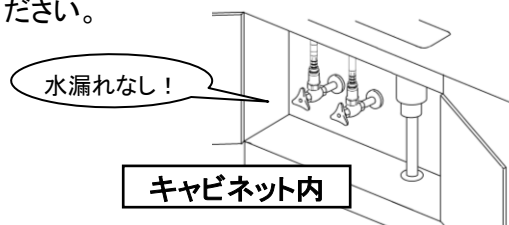
- ◎めっき部分の破損がないか確認してください。  
劣化・摩耗などによって生じるめっき表面の割れで、ケガをするおそれがあります。

### ハンドスプレーとホースの接続部 (1ヶ月に1回程度)

- ◎引き出して接続部のゆるみを確認してください。  
ゆるんだままお使いになると、水漏れの原因になり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

### 配管まわりの水漏れ (1ヶ月に1回程度)

- ◎配管まわり(キャビネット内)の水漏れがないか確認してください。  
部品の劣化・磨耗などによって生じる漏水で、家財などを濡らす財産損害発生を未然に防止するために、配管まわりの点検をおこなってください。





# 吐水量が少なくなってきた場合

## ストレーナー清掃（グローエサービスセンターへご連絡ください）

### 注意

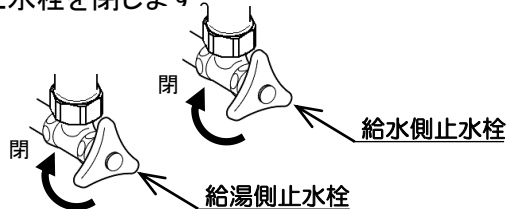
吐水量が少なくなってきた場合はグローエサービスセンターへご連絡いただき、次の要領で掃除をしてもらってください。

（有料になります）

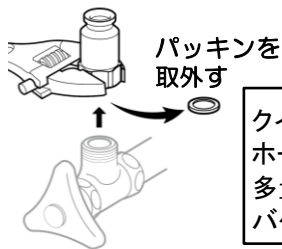
※修理技術者以外の人による作業は保証対象外となります。

※漏水で家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

### 1. 止水栓を閉じます。



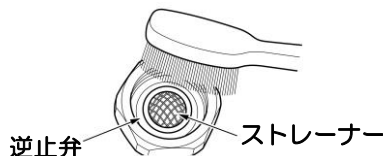
### 2. 給水、給湯ホースを外してからクイックソケットを外して、パッキン(青)を取り外します。



### 注意

クイックソケットから給水・給湯ホースを取外す際、ホースから多量の水が出ます。バケツ等をご準備ください。

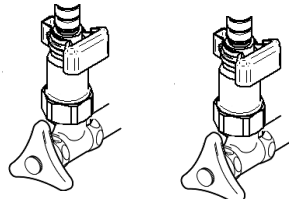
### 3. ストレーナのゴミ等を歯ブラシなどで洗剤を使わずにこすり落とし、水洗いして除去します。



### ポイント

設置直後にはシールテープ、グリス等が付着している事があります。よく水洗いしてください。

### 4. パッキン(青)を元に戻して逆止弁ソケットを止水栓に固定する。給水、給湯ホースを取り付ける。



### ポイント

パッキンは新しく交換することをお勧めいたします。

# 修理を依頼される前に

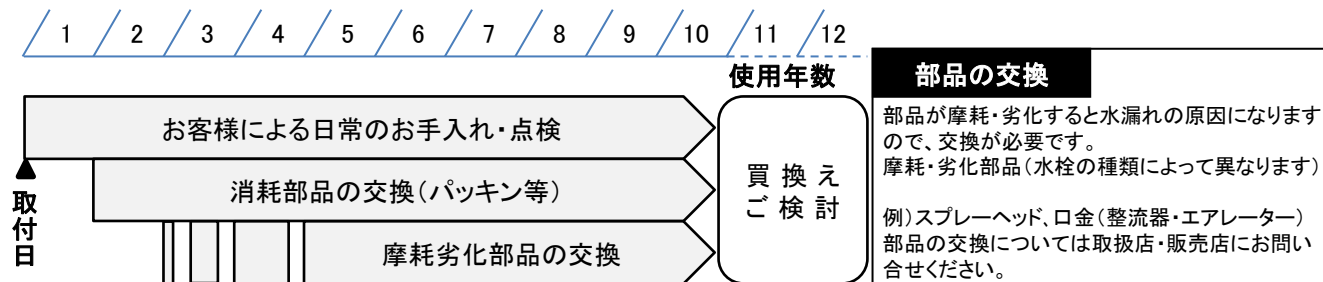
このようなとき	よくある例	ここをお調べください
●吐水量が少ない (少なくなってきた)	①配管内のゴミ等が整流器(エアレータ)にたまってきた。 ②給湯器の温度設定が不適切である。	(1) 吐水口先端の整流器(エアレータ)にゴミ等が詰まっていないか確認してください。 ※上記「エアレータの清掃」をご参照ください。 (2) ガス給湯器と組合せてご使用の場合、能力切替付のものは、適正能力にセットされていることを確かめてください。
●適温の温度調節がスムーズに出来ない	③配管内のゴミ等が整流器にたまってきた。 ④給湯器から十分なお湯がきていない。 ⑤水または、湯のいずれかの圧力(勢い)が強過ぎる。	(3)上記同様、整流器(エアレータ)にゴミ等が詰まっていないか確認してください。 (4)給湯器から十分なお湯がきていることを確認してください。 (5)湯側・水側とも吐水量が同等であることを確認してください。 ※以下の方法で調整してください。 1. 湯側ダイヤルいっぱいまで吐出し、湯側の止水栓で適量に調整します。 2. 水側ダイヤルいっぱいまで吐出し、湯側いっぱいの位置の吐水量と同じか、または1.5倍位になるように、水側の止水栓を調整します。
●水の量が多すぎて使いづらい ●使用時に高い音がする	⑥水の圧力(勢い)が強過ぎる。	(6)上記と同様の方法で止水栓を締め込んで水または湯の量を適量に調整してください。
●完全に止水できない	⑦スプレーヘッド内部にゴミ等が付着、または破損している。	(7)販売店、据付業者、またはサービスセンターに連絡してスプレーヘッドを点検、または交換する。
●吐水口の動きが重い、ホースが引き出せない	⑧ホースが取付穴に接触している。	(8)販売店、据付業者に連絡して本体の固定をホースが接触しないよう、きちんと取り付けてもらう。
●短期間に水受トレーに水が溜まる	⑨ホース、袋ナットやアダプター等の破損。 ⑩ホース接続部のゆるみ。	(9)販売店、据付業者、またはサービスセンターに連絡してホース、袋ナットやアダプター等を交換する。 (10)ホース接続部を締め直す。

※上記処置で故障が直らない場合は、取扱店、または当社サービスセンターへご相談ください。

※上記処置以上の分解、修理、改造は行わないでください。ケガをしたり、故障、破損のおそれがあります。

## 定期的な部品交換(部品は水栓の種類によって異なります)

### ◆定期的な点検・部品交換のめやす



### 補修用部品の 供給期間

この製品の補修用部品(機能維持に不可欠な部品)の供給期間は製造中止後10年です。  
なお、補修部品のご購入については取扱店・販売店にお問い合わせください。

## アフターサービスについて

### ◆修理を依頼されるとき

お求めの取扱店、またはグローエサービスセンターに修理を依頼してください。

<保証期間中は>

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

<保証期間が過ぎているときは>

- 修理により使用可能な商品については、有償にて修理を承ります。

<修理料金は>

- “技術料”+“出張料”+“部品代”+“消費税”+“必要な経費”で構成されています。

<連絡していただきたい内容>

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番(保証書または取扱説明書)
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 希望訪問日・在宅可能日時

### ◆修理の依頼・お問い合わせは

グローエサービスセンター 受付時間 平日9:30~17:30(受付・お問い合わせ)

0570-666-368

平日夜間・土・日・祝日24時間(漏水等緊急時のお問合せのみ)

## シングルレバー洗面、キッチン混合栓 一般地用

品質確認実施工場	株式会社LIXIL 半田工場
認証登録番号	C-84
特記事項	なし

# グローエジャパン株式会社

ホームページアドレス <https://www.grohe.co.jp/>